

様式第4のへ（第4条、第5条関係）

簡易タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要①				
専用室の構造②	壁	延焼のおそれのある外壁		床
		その他の壁		屋根
	出入口	(しきい高さ cm)	その他	
タンクの構造、設備	形状③		寸法④	
	容量⑤		材質、板厚⑥	
	通気管⑦		給油、注油設備⑧	
タンクの固定方法⑨				
採光、照明設備⑩				
換気、排気の設備⑪				
消火設備⑫				
工事請負者住所氏名		⑬ 電話		

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

【簡易タンク貯蔵所構造設備明細書記載要領】

根拠条文：省令第4条、第5条

- ①「事業の概要」の欄は、事業の内容について具体的に記入する。
- ②「専用室の構造」の欄は、設置する場所の構造について記入すること。「その他」は、特記事項を記入する。屋外に設置する場合は、斜線を記入する。
- ③「形状」の欄は、当該タンクの形状を「角型、横置円筒型」等と記入する。
- ④「寸法」の欄は、当該タンクの寸法を「縦〇〇mm、横〇〇mm、高さ〇〇mm」又は「内径〇〇mm、胴長〇〇mm、鏡出〇〇mm」等と記入する。
- ⑤「容量」の欄は、当該タンクの最大許可容量を記入する。
- ⑥「材質、板厚」の欄は、SS400 3.2mm等と記入する。
- ⑦「通気管」の欄は、「無弁通気管」等と記入する。
- ⑧「給油、注油設備」の欄は、給油注油設備を設ける場合は、その型式名を記入する。
- ⑨「タンクの固定方法」の欄は、簡易タンクの固定の方法を「架台」、「鎖」、「車止め」等と記入する。
- ⑩「採光、照明設備」の欄は、設置する採光及び照明設備の種類等の概要を記入する。
- ⑪「換気、排気の設備」の欄は、換気又は排気の別、個数、防爆仕様、引火防止網の有無等を記入する。
- ⑫「消火設備」の欄は、危険物の規制に関する政令別表第5の消火設備の区分のうち、設置したものを記入する。
- ⑬「工事請負者住所氏名」の欄は、設置者等から工事を請け負った法人の名称及び住所並びに当該法人における当該工事の責任者の氏名、電話番号を記入する。